

ゴロ・ジグベの中学校初等部のための
4教室、トイレ、給水塔つきの建物の
第2建設報告
2023年1月17日

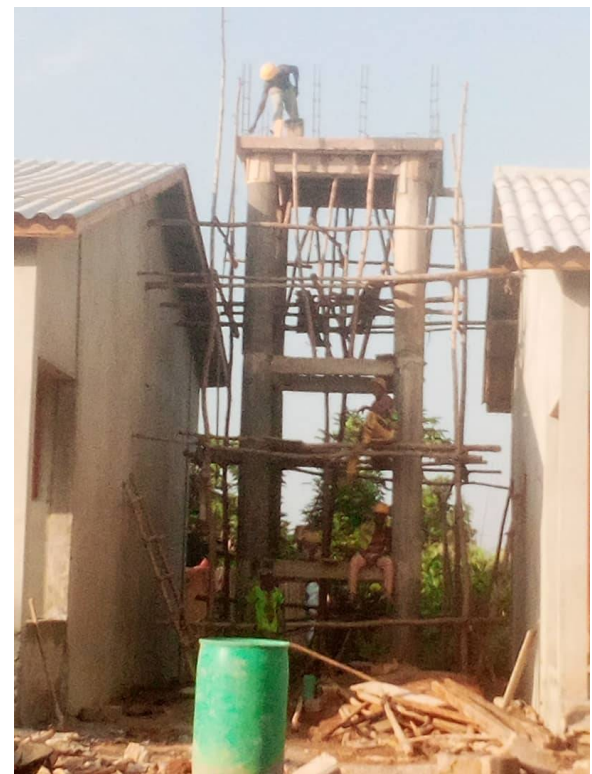
10月末に作業チームは別のプロジェクトから、ゴロ・ジグベ中学初等部建設現場へ戻り、漆喰塗り作業を開始しました、まず教室内部、それから外壁です。



その後 地面にセメントが流され、破風が整いました。



給水塔も造られます。



さてトイレの穴も完成し、内側に壁が造られます。





トイレの穴は完成し、その上に小部屋がこしらえられます。ゴロ・ジグベ中学初等部は日本大使館からさらに8教室建設のための資金が提供され、そのプロジェクトにはトイレ用資金も含まれていました。そこで私達は校長先生と相談して、このトイレを女子専用にすることにしました。

女子生徒たちは先だって、私達に、トイレに洗浄用の仕組みをつけるように願っていました、それによって、生理中も清潔に保つためです。そこで二つの小部屋をシャワー室に改良し、彼女たちの生理用品を洗える洗濯槽を設置しました。この生理用品とは木綿布を折りたたんだもので、これまで彼女たちはこれをプラスチック袋に入れて家で洗うために鞆に入れていました。これは教室で悪臭を発散させ、女生徒たちは男生徒に意地悪をされていました。



漆喰塗りが完璧に終わり、床が出来上がってから、3週間を待って、ペンキ屋が作業を開始しました。完成した建物は大変美しいものです。





生徒たちは新しい教室に早く入りたくて仕方がありません。でも、開校式の前に建物周辺を整頓し、花畑に花を植えねばなりません。続く週に検査が行われます。そういうわけで、この作業は1月末か2月初めになるでしょう

ベナンとドイツのご支援の皆さまに心より御礼申し上げます。私達はこの美しい学校を誇りに思っています。近いうちに開校式について報告できるように念願しております。

有難うございました。

當田 アストリット